



はじめに

用語の理解はモノづくり現場の円滑な意思疎通に不可欠

編集部

新年度を迎え、すでに多くの生産現場では、コロナ禍でさまざまな工夫をこらしながらも新たに迎えた人材への指導が始まっている。新人への指導の中で伝え教えるべきことは非常に盛りだくさんだが、そうした指導を進める上での前提として不可欠となるのが、指導する側と指導を受ける側との間で円滑に意思疎通を行うための、生産現場特有の用語の共通理解である。

生産現場の用語は、長く現場で使われてきたなじみ深いものから、IoT・AIに代表される新たな技術の誕生などに伴って生まれた新語までさまざま。言葉を知るといことは、考え方や概念を知るといこと。新人は生産現場でいち早く戦力として活躍する準備として、これらの用語を理解しておくことが求められる。一方、長年現場に勤めてきたベテランにも、目まぐるしく変化する製造業の時代の流れに取り残されないために、すでに備えている知識の確認や新たな概念の吸収を継続して行っていく努力が必要となる。

そこで今号では、生産現場で見聞きする機会が多い用語の意味を解説する用語集を企画した。た

だし、「5S」や「アンドン」「仕掛品」など、先輩や上司に聞けばすぐに意味を教えてもらえる基本用語は取り上げていない。新人は当然ながら、ベテランも実をいえば正確には理解できていない、あるいは新人らに口頭でうまく説明できない部類の用語にスポットを当てることとした。中でも、「苦手」「とっつきづらい」と感じる人が特に多いと想像される「3文字程度のアルファベットで構成された略語」に絞った略語辞典とした。

次ページからは、生産現場の業務やさまざまな活動を行う上で理解しておくべき44の略語を「経営戦略・マネジメント分野」と「IT・システム分野」で大別し、それぞれの言葉の意味や関連情報を解説している。なお、経営戦略・マネジメント分野の略語についてはジェムコ日本経営の古谷賢一氏に、IT・システム分野の略語についてはアムイの山田浩貢氏にそれぞれ解説いただいた。

新人・ベテランともに、知っておくべき略語を学ぶ単語帳として、また、生産現場で見聞きした略語の意味を調べる簡易辞書として、誌面をお役立ていただきたい。

▼略語辞典の見方・使い方

ATP
【Available to Promise】

見出し語の読み方は、解説に特に記載がない場合はアルファベット読み。見出し語の本来の意味を示す語句も参考にするとう理解が深まる

在庫量。顧客から注文を受けた場合に、答えること。あるいはその回答された

引当可能

顧客との取引において、納期や出荷可能日、納期前日、納期当日の期日に、顧客に納期を約束すること。顧客に納期を約束する場合は、納期前日、納期当日の期日に、顧客に納期を約束すること。顧客に納期を約束する場合は、納期前日、納期当日の期日に、顧客に納期を約束すること。顧客に納期を約束する場合は、納期前日、納期当日の期日に、顧客に納期を約束すること。

解説は概ね①見出し語の訳、②見出し語の基本説明、③見出し語の関連情報の順で構成。内容が難しいと感じる人は、まず①と②の理解を目指す

- チェックボックスを用いて理解度を確認する
- ? …意味を知らない言葉
 - ! …意味を理解した言葉
 - ☑ …人にうまく説明できる言葉

☆見出し語を手などで隠して解説から略語を想起する、などの使い方ですらに理解を深めよう